

弁護士会の死刑に対する取り組み

2012年10月24日

弁護士 堀 和 幸

記

第1 韓国調査(2012年6月3～6日)まで日弁連の死刑に対する取り組み

1 2002年11月22日

「死刑問題に対する提言」(日弁連理事会採択)

死刑問題について、日弁連として最初のまとまった提言であり、死刑制度の改善を行うまで、一定期間死刑の執行を停止する旨の時限立法(死刑執行停止法)の制定と共に、「仮釈放のない終身刑」の当否も含め、死刑に代わる最高刑ないし死刑と現行無期懲役刑との格差を埋めるための無期刑の新設等についての調査研究を提言している。そして、この提言に基づき、「死刑制度問題提言に関する実行委員会」が設置された。

2 2004年10月8日

「死刑執行停止法の制定、死刑制度に関する情報の公開及び死刑問題調査会の設置を求める決議」(第47回人権擁護大会決議)

この決議を実行するため、前記実行委員会は、「死刑執行停止法等提言・決議実行委員会」(「死刑執行停止実現委員会」)に改組された。

3 2008年3月31日

「死刑制度調査会の設置及び死刑執行の停止に関する法律案」(「日弁連死刑執行停止法案」)

4 同年10月

「国際人権(自由権)規約委員会」の勧告—政府は死刑廃止を前向きに検討

すること。

「国際人権（自由権）規約委員会総括所見に対する会長声明」－日本政府に
前記の勧告の実子を求める。

5 2011年10月7日

「罪を犯した人の社会復帰のための施策の確立を求め、死刑廃止についての社
会的議論を呼びかける宣言」（第54回人権擁護大会決議）

この決議に基づき、「死刑執行停止実現委員会」は、「死刑廃止検討委員
会」に改組、拡大され、現在に至っている。

第2 単位弁護士会の取り組み

1 1999年以降

死刑執行に抗議する「会長声明」

2012年8月の執行に対し18会（全52会）＋日弁連

2 2007年以降

「死刑を考える日」

第3 京都弁護士会の取り組み

1 2008年

死刑制度調査検討PT

2 2009年以降

死刑を考える日

3 2008年以降

死刑執行に抗議し、死刑執行の停止を求める会長声明

4 2011年

憲法と人権を考える集いー「死刑」今、命にどう向き合うか。

近弁連夏期研修ー死刑をテーマ

5 2012年3月

死刑廃止決議ー否決

6 2012年5月

京都から死刑制度廃止をめざす弁護士の会

第4 日弁連死刑廃止検討委員会による韓国調査（2012年6月3～6日）

1 目的、動機

以上の様な状況の中で、世論の多くが死刑を支持しているとされている日本でどのようにすれば死刑廃止が実現できるかという問題意識。

韓国の事情

1997年12月以来14年間死刑が執行されておらず、アムネスティ・インターナショナルからも「事実上の死刑廃止国」に分類されている。

しかし、死刑制度そのものは存続している。

そこで、韓国における死刑執行停止の状況等を調査し、韓国（及び日本）での死刑廃止の可能性及びその具体的方策を探る。

2 訪問先

韓国死刑廃止協議会

1989年結成－弁護士、学者、宗教家－キリスト教、仏教

目的－死刑の不当性、違憲性を広く国民に知らせ、究極的には死刑の廃止、
当面は死刑の減少

活動－各種イベント、国会議員による死刑廃止法案提出のバックアップ等
法務部（法務省）

韓国の死刑制度

死刑制度存廃議論

世論

死刑確定者の処遇－死刑執行停止が長期になったので、教化プログラム、
作等一般の受刑者に近づく。

ソウル刑務所

18名の死刑囚を収容

朴秉植（パク・ビョンシク）東国大学校教授

訪問団の一員である菊田幸一教授の愛弟子

韓国の死刑廃止運動の状況等の説明

国家人権委員会

人権救済機関

2005年死刑廃止の勧告「死刑は生命権の根源的な侵害、犯罪抑止力の
有無にかかわらず認められない。」

2009年死刑執行の懸念に対する憂慮表明

憲法裁判所

2010年－5対4で合憲

西大門刑務所跡

戦前は独立運動家、戦後は民主家運動家が投獄、処刑された。

当時の死刑場が保存されている（報告書37頁）

1987年に移転され、「独立公園」となる。

大韓弁護士協会

国会議員との懇談

ユ・インテ議員－民主化運動－民主主義青年学生連盟事件で死刑、執行停
止、無罪、国会議員2004年廃止法案提出

チョン・デ Chol 議員－ 2001 年廃止法案提出

カトリック・ソウル大教区矯正師牧委員会

出所者への援助と被害者の支援

3 韓国での死刑執行停止の状況

最後の執行－ 97 年 12 月に 23 人が同時に処刑(金泳三政権で退任直前)
金大中、盧武鉉、李明博の三代に亘り、執行なし。

いわゆる凶悪事件はあったにも関わらず

ヨン Chol 死刑囚による事件(同死刑囚は 2003 年 9 月から 2004 年 7 月の約 10 ヶ月の間に 21 人を猟期的に殺害し、韓国史上最大の殺人事件と
言われている。カトリック・ソウル大教区矯正司牧委員会についての報告に
ある高貞元氏も、この事件で母と妻、長男を失った。)

チョン・ナムギョ死刑囚による事件(同死刑囚は 2004 年 1 月に小学生 2
人を誘拐、性暴行した後殺害したのを始め 2 年間に亘り、殺人、強盗殺人、
性的暴行事件等により 13 人を殺害し、21 人に重傷を負わせたことから「連
続殺人魔」と呼ばれ、2007 年 4 月に死刑が確定したが、2009 年 11
月 22 日、勾留されていたソウル拘置所独房で首吊り自殺した。)

死刑廃止法案の提出

6 回、現在 7 回目(代替刑として終身刑提案)

4 死刑執行停止が実現できた理由

軍事独裁政権下での死刑の「乱発」

韓国政府が樹立された 48 年から 97 年までの 50 年間で 902 名が執行
(1 年 18 人)

政治家のリーダーシップ

金大中(98 年 2 月に大統領)

民主化運動に取り組み、このため「死刑」判決を受けた。

盧武鉉(ノムヒョン、03 年 2 月)

人権派弁護士

李明博

保守派であり、死刑反対を明言はしていないが、今のところ、執行はせ
ず(大統領 2 代、10 年に亘って死刑は執行されなかったこと、プロテス

タント。)

朴槿恵(パク・クネ、次期大統領有力候補)

父朴正熙(パク・チョンヒ)の軍事クーデターや人民革命事件について、「弾圧されて苦痛を受けた被害者とその家族に心から謝罪する。」

17代国会での死刑廃止法案に署名

国会議員の活動

過去に6回死刑廃止法案が発議され、近く7回目の発議がなされる予定
この背景には、軍政下で弾圧されていた多くの活動家が、民政下で国会議員等として政治に、そして死刑廃止に関わるようになった—前記のユン議員等

宗教

韓国ではキリスト教が大きな力を持っており(韓国統計庁が2005年発表したところによると、韓国の宗教人口は総人口の53.1%を占め、このうち、仏教が22.8%、プロテスタントが18.3%、カトリックが10.9%等となっており、プロテスタントとカトリックを加えたキリスト教全体では29.2%となっていて仏教より信者の数が多い。)、特に、カトリック教会は、死刑廃止活動の中心となっている—「死刑廃止運動協議会」、「カトリック・ソウル大教区矯正師牧委員会」

国家人権委員会、憲法裁判所という、裁判所から独立した憲法審査機関の存在

国家人権委員会は2005年に死刑廃止を勧告

憲法裁判所は死刑を合憲とはしたものの、2010年の判断では、合憲意見5対違憲意見4という僅差

国際的要因

潘基文(パン・ギムン)が(死刑に批判的な)国連の事務総長であるため、死刑を執行すると、欧州等から潘氏に批判が及ぶ。

EUと犯罪人引渡条約を締結—EUから引き渡された犯罪人には死刑は執行できないのに、他の国からの引渡犯罪人を執行できるというのは不公平

5 死刑廃止が実現しない理由と今後の予想

「世論」—韓国でも、世論調査の結果では60%以上が死刑存置に賛成

死刑廃止法案の発議に賛成した国会議員の全てが、法案を成立させなけれ

ばならないという強い熱意を持っているというわけではない、有権者の票も重要

死刑の執行再開はないであろうという意見（学者）或いは予断は許されないという意見（活動家）

第5 韓国調査から学んだこと、今後の活動

国会議員の活動

超党派の「死刑廃止を推進する議員連盟」（会長亀井静香氏）の死刑廃止に向けた活動活発化

宗教関係－宗教団体との連携、協力

我が国で最も大きな力を持っている宗教は「仏教」

真宗大谷派－1998年から、死刑執行のたびに、執行に対する抗議と今後の執行停止を求める声明を発表

天台宗－1999年、死刑制度に関する特別委員会を設置（死刑廃止を訴えておられる瀬戸内寂聴さんは天台宗の尼僧。）

キリスト教

大本教

創価学会等

死刑の代替刑としての終身刑の導入の検討

韓国－死刑の代替刑は、2回目の発議までは「無期懲役」で、3回目以降（仮釈放や恩赦のない）「絶対的終身刑」

死刑廃止検討委員会－死刑を廃止し死刑に代わる最高刑として仮釈放のない終身刑を導入することを検討するよう呼びかける。

以 上